

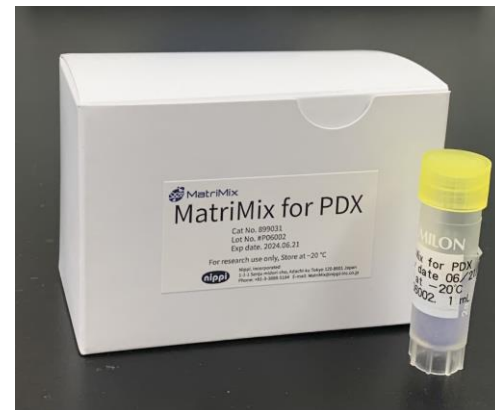
~マウス移植用基材~

MatriMix for PDX

患者腫瘍組織移植モデルの作製に使用可能 (PDX; Patient-Derived Xenograft)

◆MatriMix for PDXの特長

- ✓マウス移植によってがん患者細胞に由来する腫瘍が形成可能
- ✓明確な構成成分
(ラミニン511E8, I型コラーゲン, ヒアルロン酸の3種類)
- ✓簡便な操作性
- ✓ロット間差が少ない

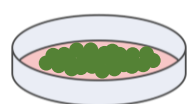


PDXモデル作製例

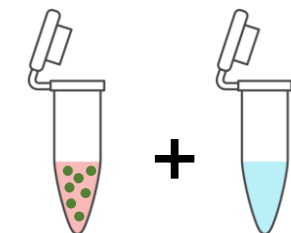
腫瘍組織の
サンプリング



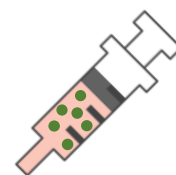
患者由来細胞の培養
(スフェロイド培養可)



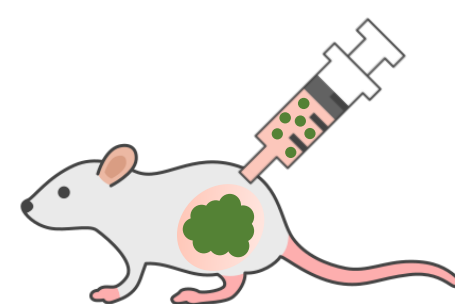
MatriMix for PDX
との細胞混合



シリンジへの充填



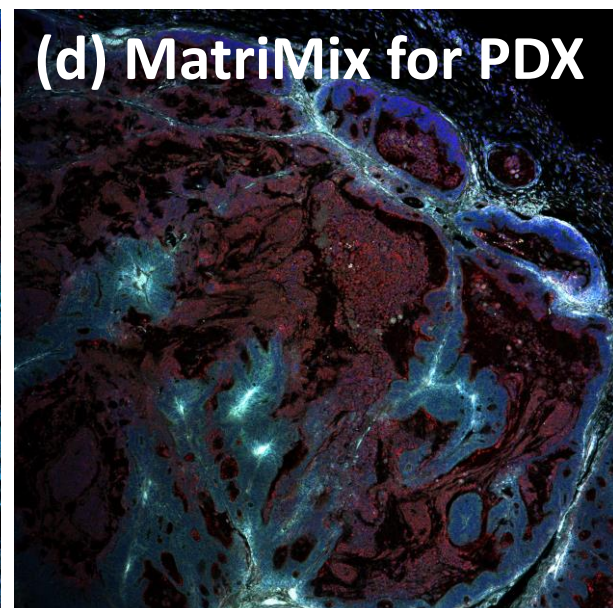
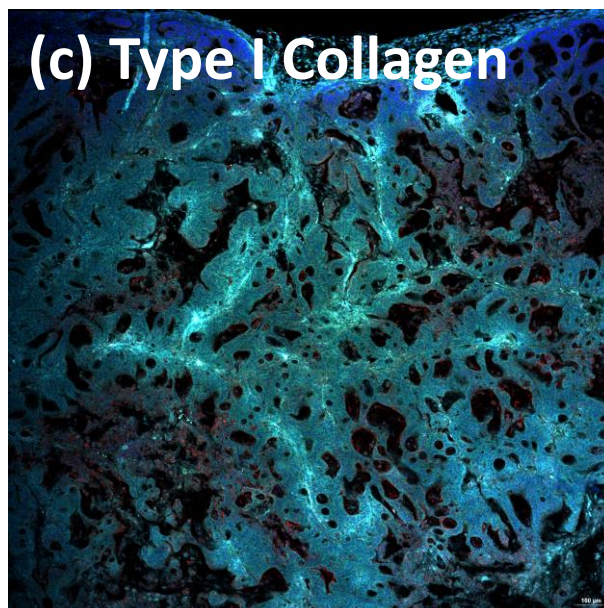
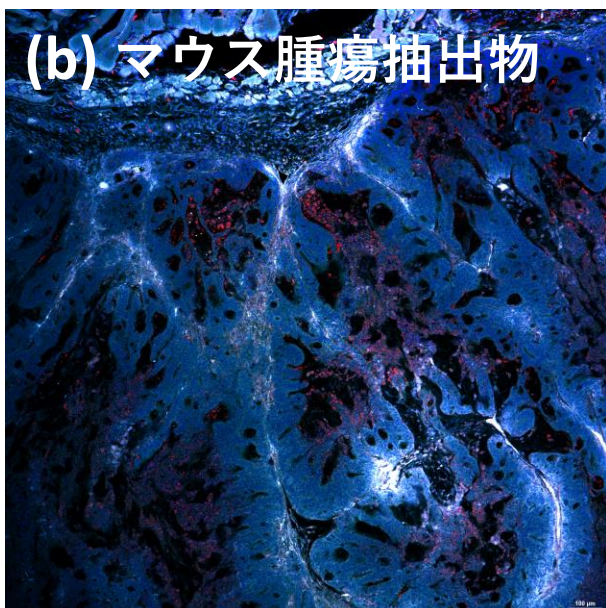
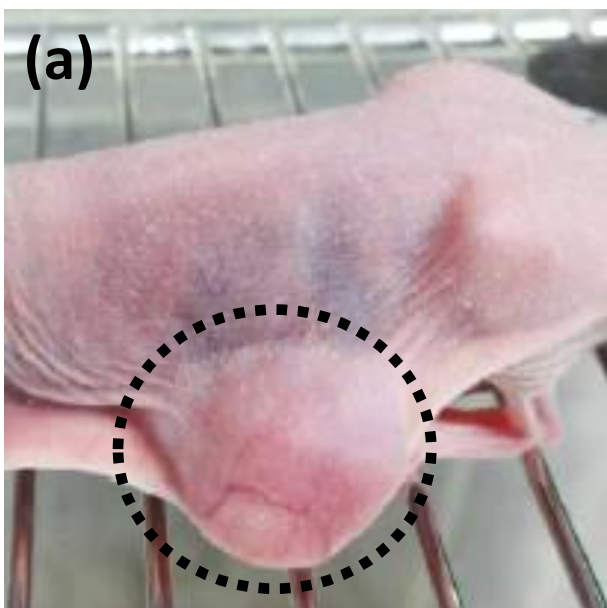
マウス移植&飼育



腫瘍形成 (2~4週間)

- ★用時調製不要
- ★細胞回収のための遠心不要
- ★任意の培地を混合可能

◆PDXモデルにおける腫瘍形成と免疫蛍光染色



(a) MatriMix for PDXで懸濁した大腸がん患者由来細胞のスフェロイドを免疫不全マウスに皮下移植して形成させた腫瘍(移植後4週間)。
(b)-(d) 各基材を用いて形成させた腫瘍切片の免疫蛍光染色。MatriMix for PDXの場合、腫瘍組織に間質が含まれると共に、大腸がんマーカーCEA (Carcinoembryonic Antigen)を発現する細胞が多数観察された。赤; CEA, 緑; Type I Collagen, 青; DAPI

商品コード	商品名	容量	価格(税別)
899031	MatriMix for PDX	1 mL × 5本	¥60,000 キャンペーン価格 ¥42,000 (2024年4月1日~2025年4月1日)

期間限定
無償サンプル

※本製品 (要冷凍保存) は研究試薬用です。※2x 溶液のため、計10 mL分の移植用基材として使用可能です。

製造元: 株式会社ニッピ バイオ・ケミカル事業部
〒120-8601 東京都足立区千住緑町1-1-1 電話 03-3888-5184
MatriMix@nippi-inc.co.jp <https://www.matrimix.nippi.bio/>



販売元: 富士フイルム 和光純薬株式会社

試薬 HP <https://labchem-wako.fujifilm.com>
E-mail: ffwk-labchem-tec@fujifilm.com
フリーダイヤル 0120-052-099
営業所: 九州・中国・東海・横浜・筑波・東北・北海道

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL: 06-6203-3741 (代表)
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL: 03-3270-8571 (代表)